

コロラド州：小麦作柄と気象状況

2004年7月13日

2004年7月11日現在：

過去1週間の気象は、温暖・乾燥に転じた。気温の上昇は穀物の完熟を助けた。1週間の州平均農作業稼働日数は6.5日（前週：4.9日）であった。冬小麦の82%が完熟し枯塾期となった。全体の39%の圃場で収穫が完了したが、この進捗は昨年並びに5年平均より遅れた数字であった。前週までの低温、湿潤気象が成熟を多少平年より遅らせる原因となった。

農務省7月1日付け冬小麦生産量予想は別表の通り。単位終了は6月1日予想（30.0ブッシェル）より落ち、27.0ブッシェルとなった。同省のサーベの結果、1平方フィート内の穂数は過去5年の最低数より低い32.8本（昨年最終値：38.4本、過去5年の最低数：2001年の34.2本）であった。

土壌水分：7月11日現在

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	4	37	57	4
Subsoil (%)	27	42	30	1

成育状況：7月11日現在

Winter Wheat	This Week	Last Week	Last Year	5-Yr. Average
Harvested (%)	39	17	49	59

作柄状況：7月11日現在

Winter wheat	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Condition (%)	19	23	32	22	4

2004年7月1日付け農務省発表冬小麦生産量予想：

Crop year	Area Harvested 1,000 acres		Yield bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2003	2004	2003	2004		2003	2004
				June 1	July 1		
Colorado	2,200	1,750	35.0	30.0	27.0	77,000	47,250
US Total	34,541	34,825	46.7	43.6	42.2	1,707,069	1,469,735

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : Email ogawa.max@omicnet.com